

# 地域包括支援センターとの連携に関するアンケート調査集計

特定非営利活動法人

長崎県介護支援専門員連絡協議会

※全体 362 事業所より返答あり（返答率 67%）

## 1. 貴事業所が所在する支部はどちらですか。（返答事業所数）

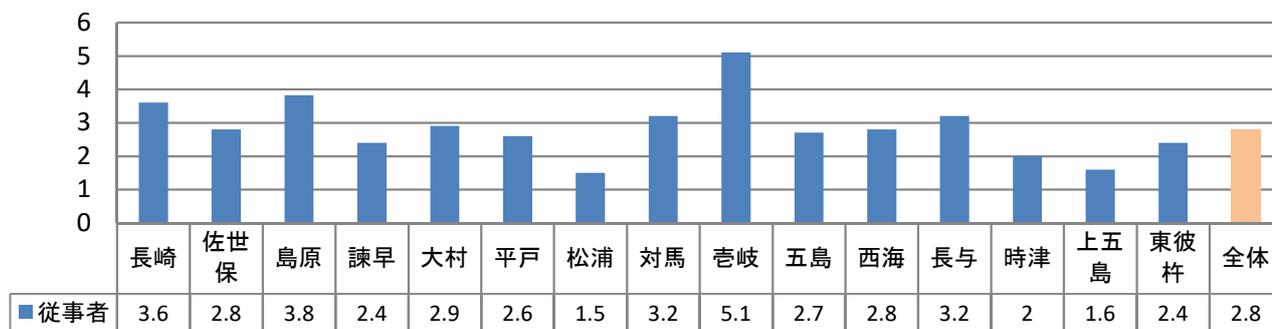
長崎支部（123） 佐世保支部（47） 島原半島支部（41）  
 諫早支部（35） 大村支部（21） 平戸支部（14） 松浦支部（11）  
 対馬支部（5） 壱岐支部（5） 五島支部（15） 西海支部（8）  
 長与支部（9） 時津支部（7） 上五島支部（10） 東彼支部（11）

## 2. 貴事業所の所属する運営母体はどちらですか。（返答事業所数）

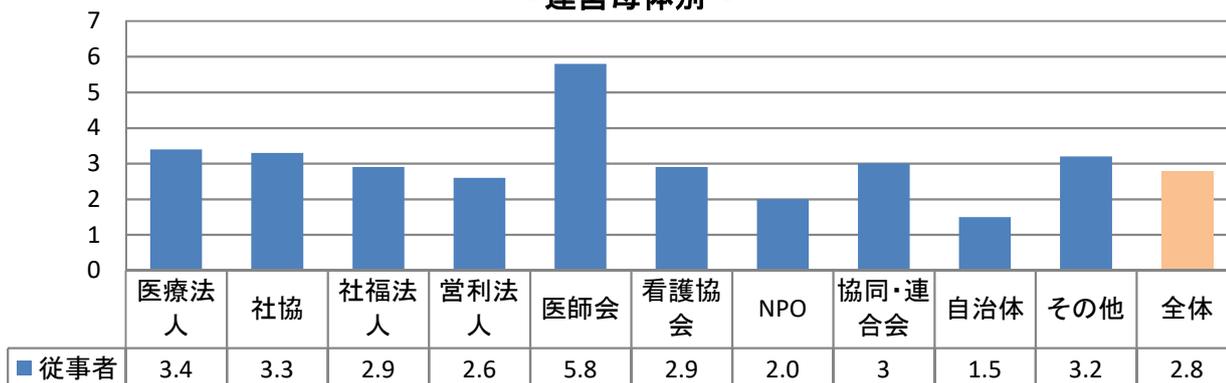
医療法人（92） 社会福祉協議会（33） 社会福祉法人（社協以外）（105）  
 営利法人（会社）（103） 医師会（4） 看護協会（3）  
 特定非営利活動法人（NPO）（5） 協同組合及び連合会（1）  
 都道府県・市区町村・広域連合・一般事務組合（2）  
 その他（一般社団法人 5、社会医療法人 2、宗教法人 2、合同会社・地方独立行政法人各 1 不明 3 計 14）

## 3. 貴事業所に所属する実務に従事している介護支援専門員は何名ですか。

～地区別～



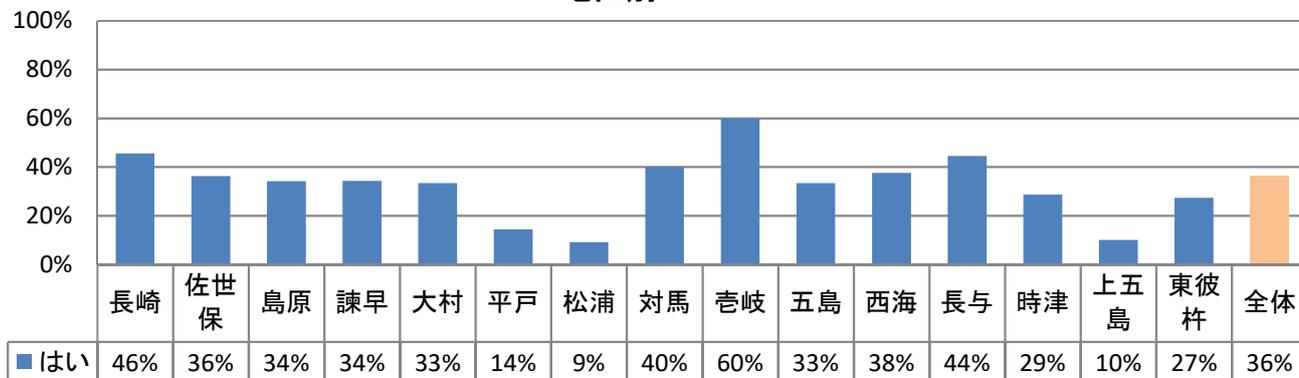
～運営母体別～



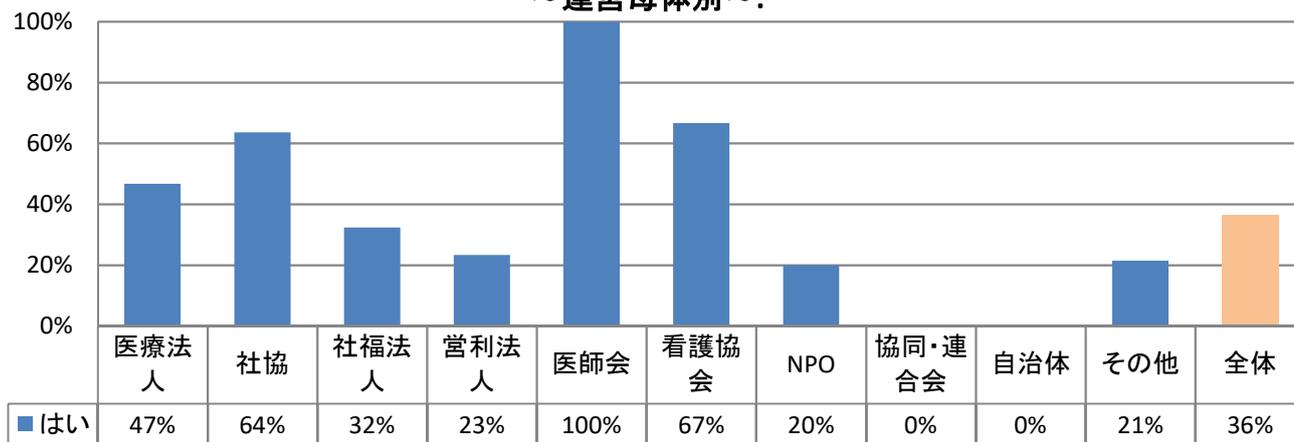
4. 特定事業所加算の算定を行っていますか。

はい (132)      いいえ (230)

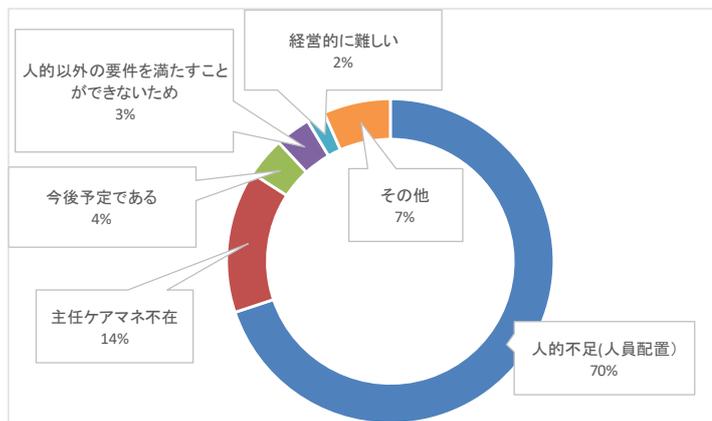
～地区別～



～運営母体別～



4. 特定事業所加算を取得していない理由



コメント数及び内容

人的不足(人員配置)	158
主任ケアマネ不在	32
今後予定である	9
人的以外の要件を満たすことができないため	8
経営的に難しい	4
その他	15

(その他の内容)  
 ・新人指導をしている為  
 ・主任介護支援専門員が事業所のこともまだ理解できていない  
 ・24時間連絡体制の確保ができていない為  
 ・日頃の業務に追われ、特定事業所加算の要件を満たすことができるのか不安がある為  
 ・研修会等の参加はどうかできて実施することができない。

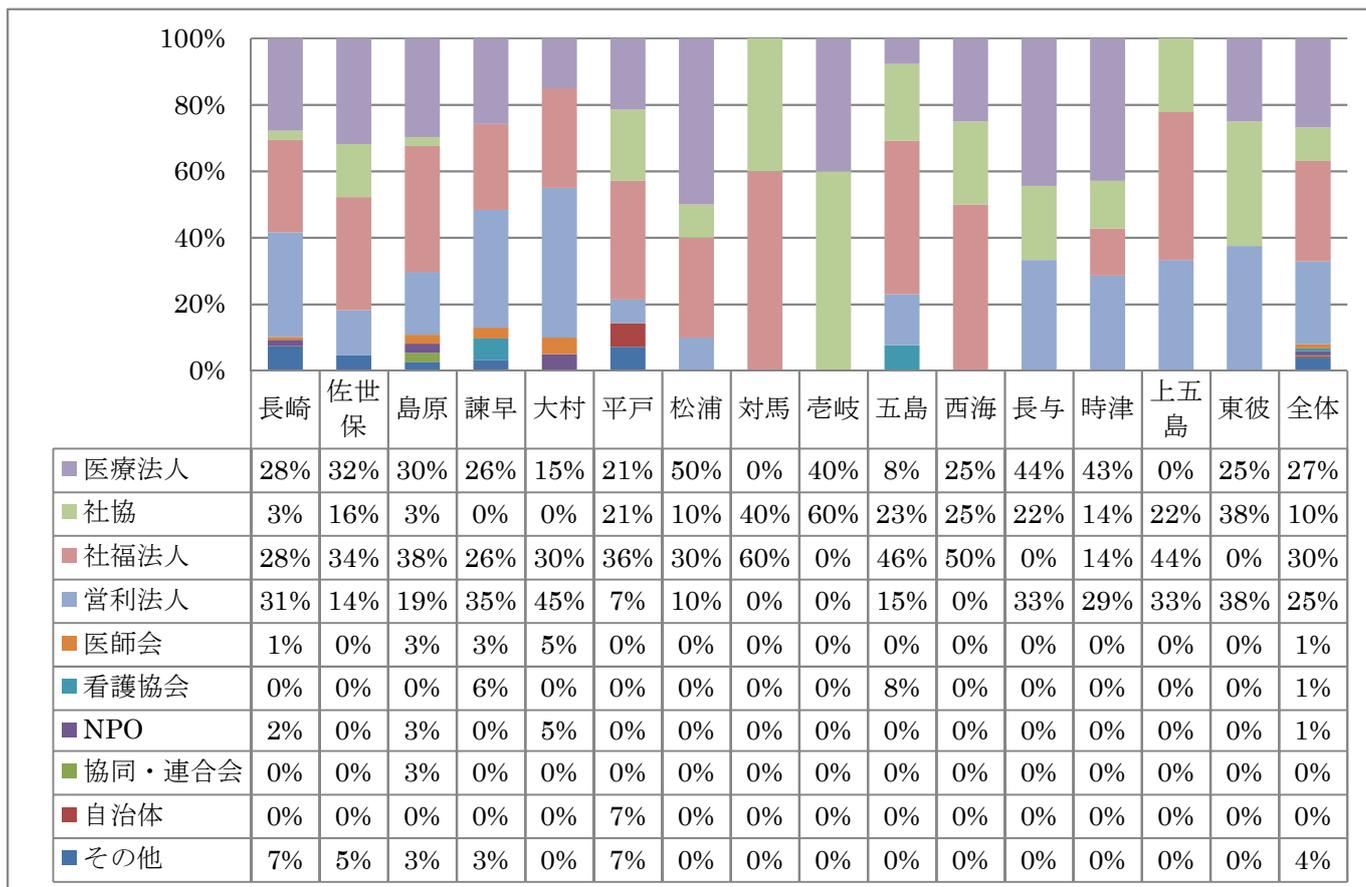
5. 貴事業所が所在する日常生活圏域の地域包括支援センターより依頼を受けたことはありますか。

※平成 30 年 4 月～平成 31 年 2 月末の期間

はい (328)

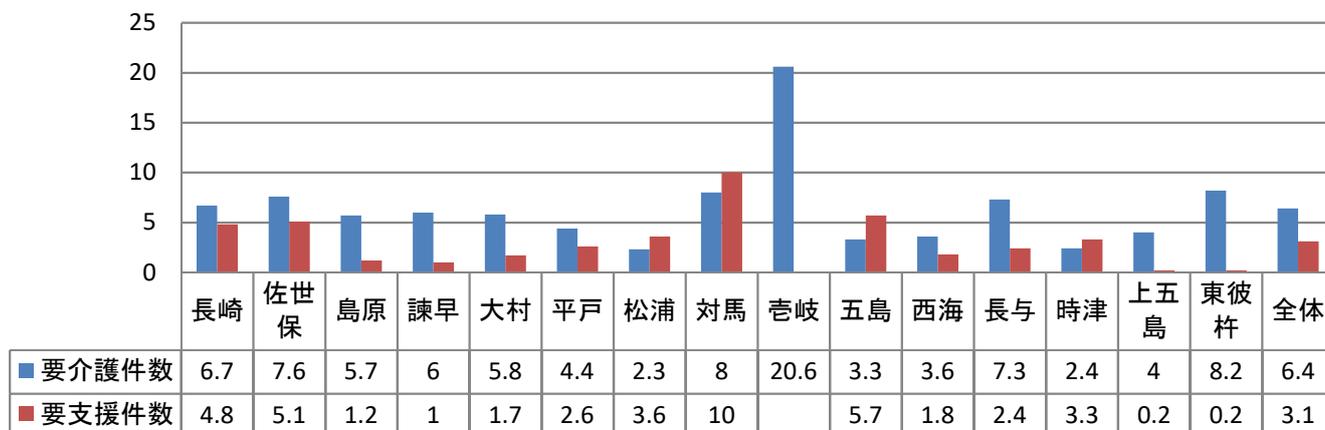
いいえ (33) ※未記入 1 事業所

～各地区の運営母体別～



はいの場合・・・要介護（平均 6.4 件）要支援（平均 3.1 件）

～地区別平均～



※壱岐は要支援者の受託はしていない。

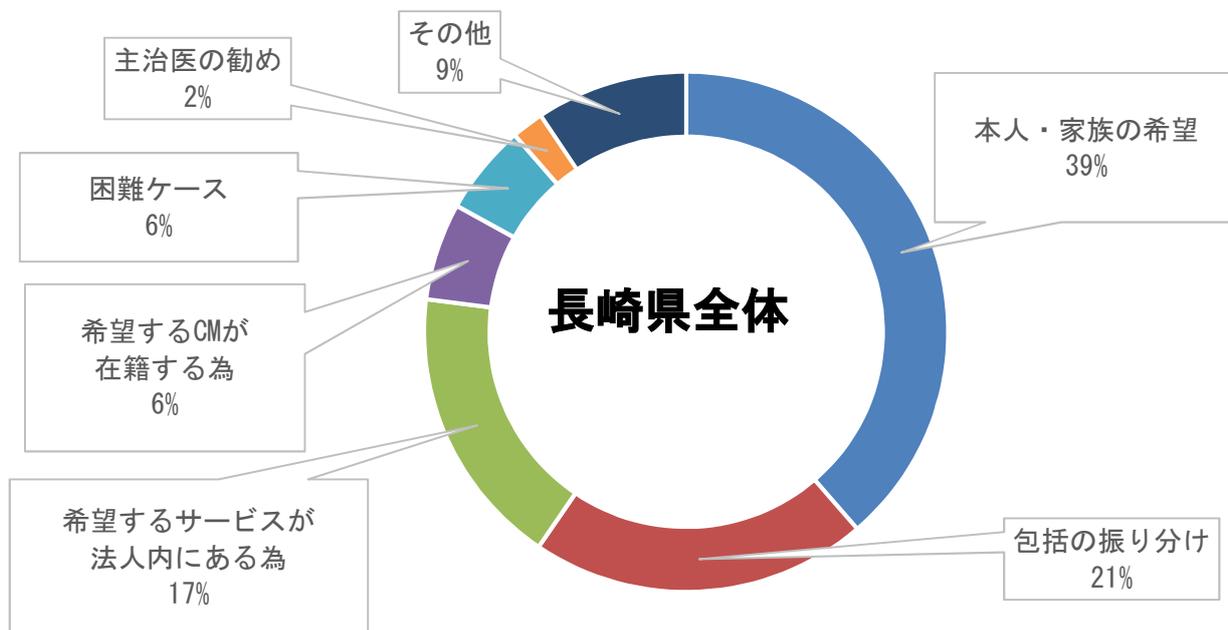
～参考資料：各支部（長崎県）の地域包括支援センターの運営主体～

	行政	医療法人	社協	社福法人	医師会	看護協会	支部計
長崎		8		10	2		20
佐世保		3	1	5			9
島原					3		3
諫早	1	1		1	1	1	5
大村	1						1
平戸	1						1
松浦	3						3
対馬	1						1
壱岐	1						1
五島	1						1
西海	1						1
長与	1						1
時津	1						1
上五島	1						1
東彼	3						3
主体合計	16	12	1	16	6	1	52

(H31.4.1 現在)

また、どういう理由で依頼がきましたか。

- 本人、家族の希望・・・(1305) 件
- 主治医の勧め・・・(67) 件
- 希望のサービスが事業所の法人内にあるから・・・(590) 件
- 事業所に希望する介護支援専門員がいるから・・・(189) 件
- 支援困難ケースであることから・・・(204) 件
- 地域包括支援センターの均等な振り分けにより・・・(703) 件



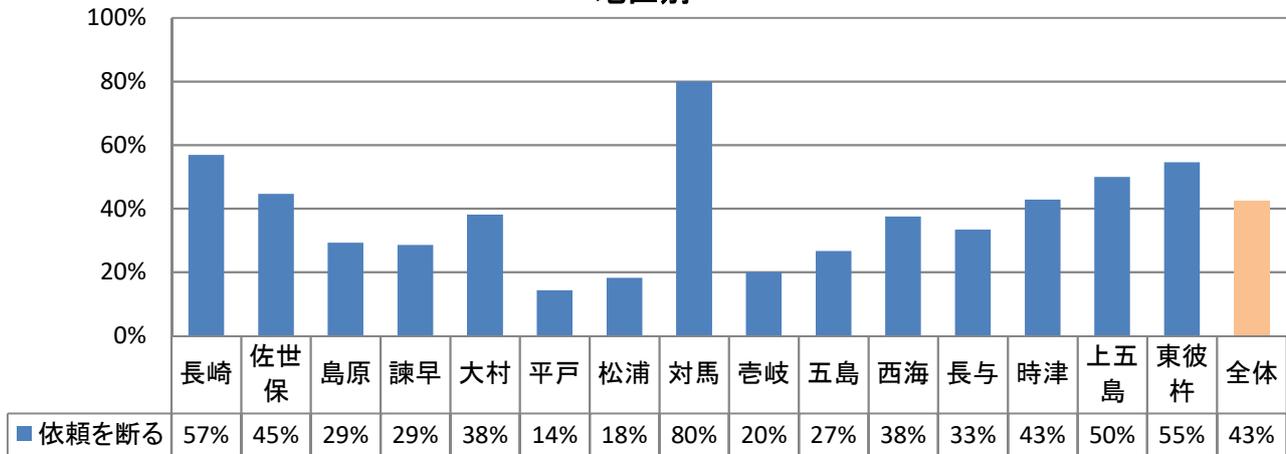
※その他のコメント

- 男性ケアマネを希望
- 障害から支援になり依頼
- 土日祝日の利用者が指定する日時に自宅への訪問等が対応出来るため
- 依頼の経緯を把握できていない など

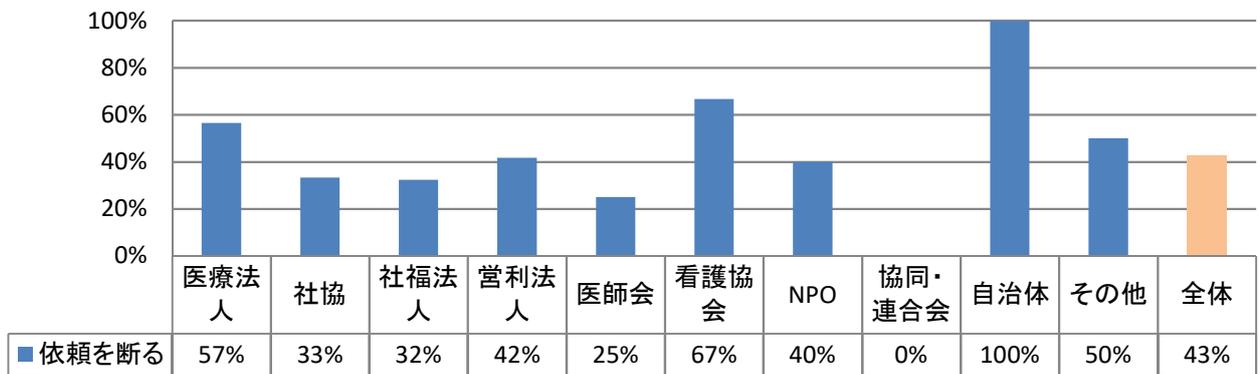
6. 地域包括支援センターからの依頼を断ったことはありますか。

はい (154)                      いいえ (206)                      ※未記入 2 事業所

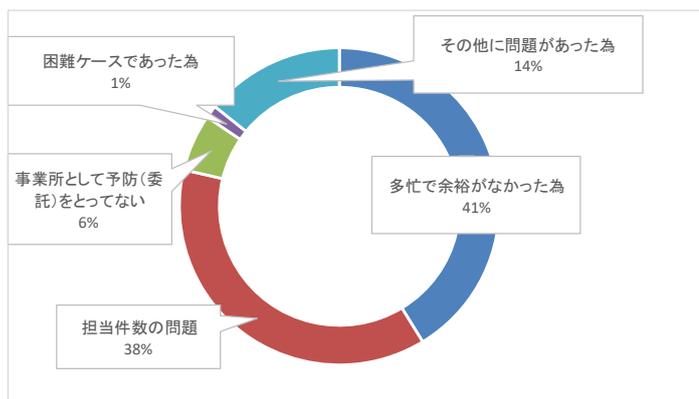
～地区別～



～運営母体別～



6. 包括からの依頼を断ったことがあるか (はいの理由)



コメント数及び内容

多忙で余裕がなかった為	64
担当件数の問題	58
事業所として予防(委託)をとってない	9
困難ケースであった為	2
その他に問題があった為	22

(その他の内容)

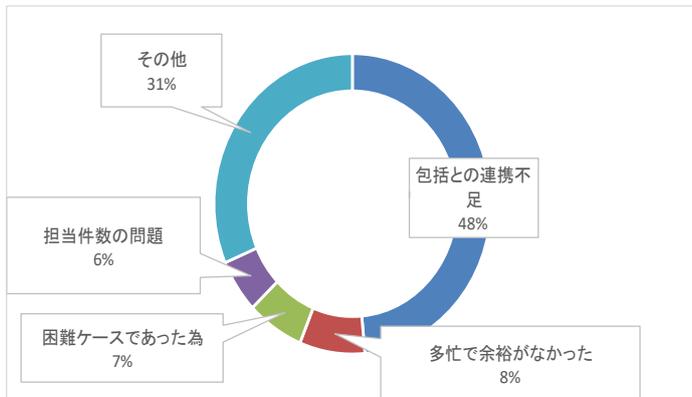
- ・単価も安く、要支援は件数が多くなり断った
- ・遠いまたは、サービス提供区域外だったため
- ・希望する担当ケアマネの性別の問題
- ・認定がまだはっきり決まっていない時から関わってほしいと依頼された為
- ・ご利用されているサービス事業所に併設の居宅介護支援での依頼が多く、特定事業所集中減算で80%を超えていた為

7. 「要介護」の依頼を引き受ける場合に困ったことはありますか。

はい（104）                      いいえ（252）    未記入 6 事業所

7.要介護の依頼で困ったことがあるか（はいの理由）

コメント数及び内容



包括との連携不足	51
多忙で余裕がなかった	8
困難ケースであった為	7
担当件数の問題	6
その他	33

（その他の内容）

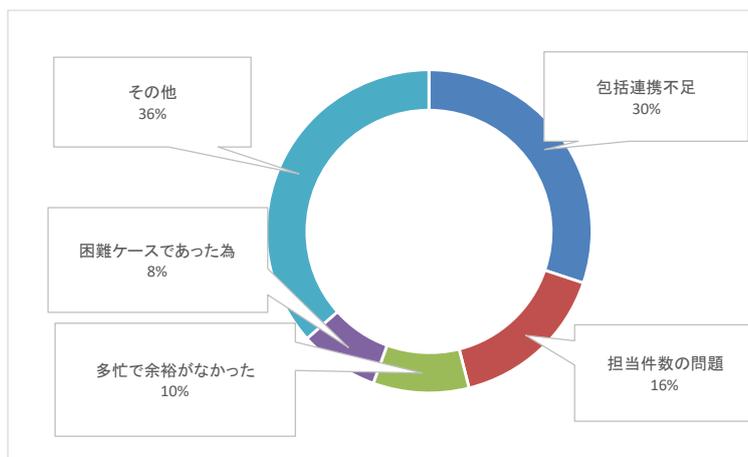
- ・独居生活でキーパーソンも高齢であり、疎遠状態で県外にいる兄弟であるため緊急時の対応に困る。
- ・認定申請中の急なサービス利用（特にショートステイ）
- ・申請中ですがん末期の方の相談やすぐにサービス利用が必要な方
- ・居宅変更（重度）のケースで相談があっても利用者、家族が包括と関係が悪い時情報収集がしにくい。
- ・制度上、無理のあるサービスの入れ方や過剰サービスで引き継いだ場合
- ・新規の認定なのに包括の母体のサービスがすでに組み込まれている

8. 「要支援」の依頼を引き受ける場合に困ったことはありますか。

はい（58） いいえ（219） 要支援は引き受けていない（75） 未記入 10 事業所

8.要支援の依頼で困ったことがあるか（はいの理由）

コメント数及び内容

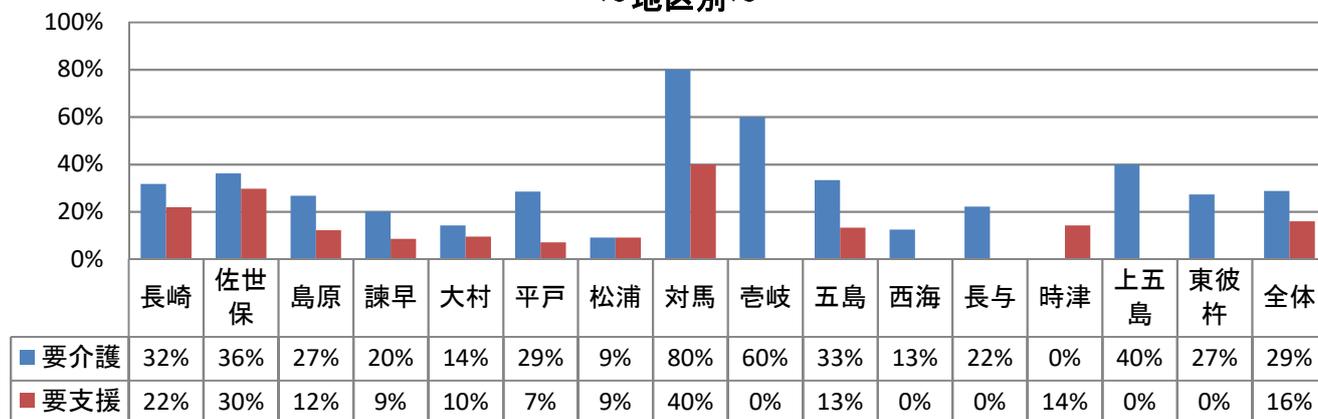


包括連携不足	19
担当件数の問題	10
多忙で余裕がなかった	6
困難ケースであった為	5
その他	23

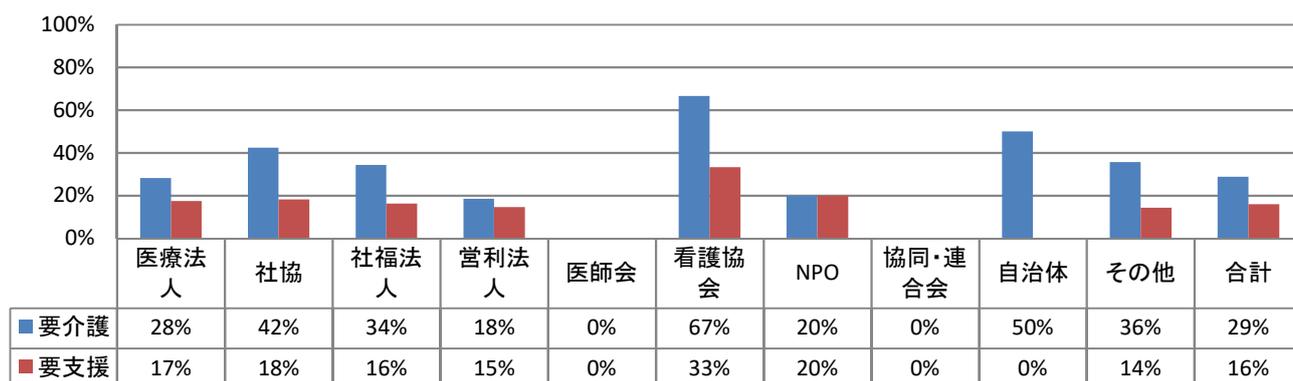
（その他の内容）

- ・サービスがすでに決まっていたり、住改打合せがすすんでおり、アセスメントと整合性がとれない
- ・支援だったが、判定が出た時期には状況がすすんでいる難病ケースに対応する時に困った
- ・離島の依頼、訪問調整が難しい。
- ・1人暮らしだったため、役所への手続き代行を使ったり、車で役所まで乗せて行ってくださいと頼まれた。
- ・訪問をしたら要支援の状態ではなかった

～地区別～



～運営母体別～



9. 最寄りの地域包括支援センターは、どのような形態で運営されていますか。

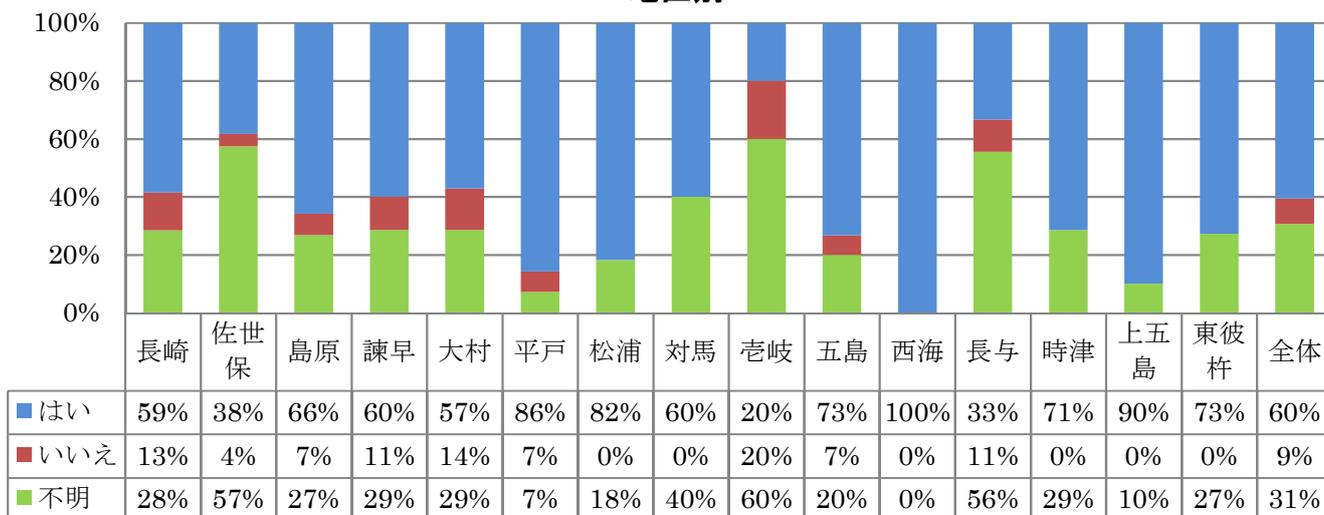
行政（136） 医療法人（83） 社会福祉協議会（7） 社会福祉法人（社協以外）（94）

医師会（62） 看護協会（12） その他（社協へ受託 1、社会医療法人 1 不明 2）

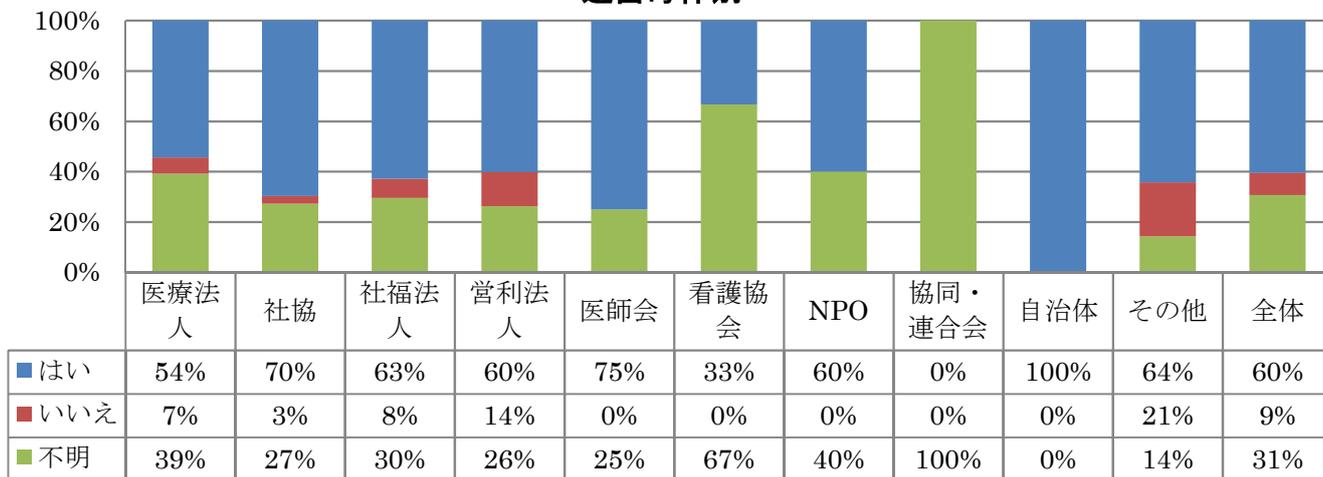
10. 最寄りの地域包括支援センターの居宅介護支援事業所への依頼は公平に行われていると感じますか。

はい (219)    いいえ (33)    どちらとも言えない (111 件)

～地区別～

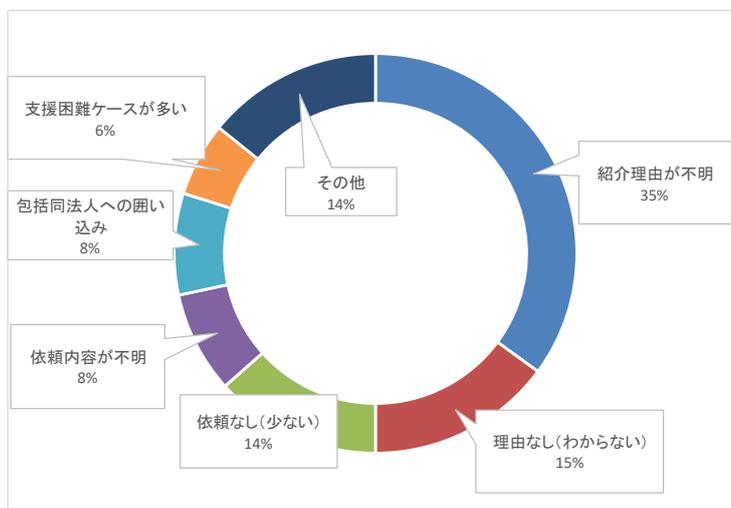


～運営母体別～



10. 包括の紹介依頼の公平性を感じていない理由

コメント数及び内容

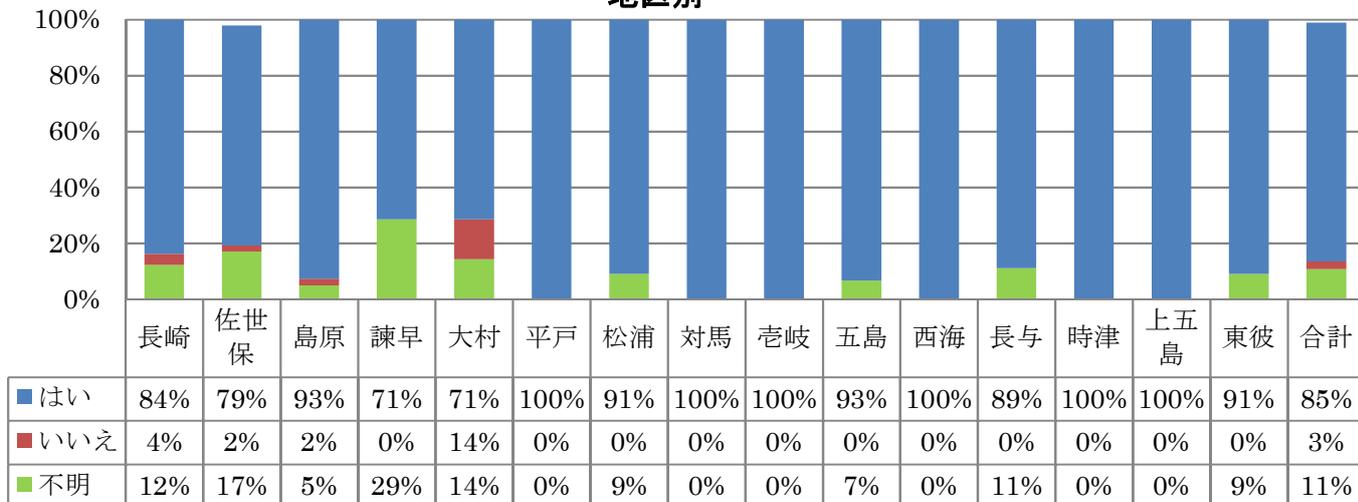


紹介理由が不明	47
理由なし(わからない)	20
依頼なし(少ない)	18
依頼内容が不明	11
包括同法人への囲い込み	11
支援困難ケースが多い	8
その他	19
(その他の内容) ・委託元へまずは紹介されている様子 ・運営母体によっては依頼のやりとりがあると思われる ・法人内サービスを利用している人として紹介を受けます ・同系列法人の居宅はケアマネジャーを常々追加しており、それだけ紹介があるのかなど。エリア包括には公平に取りあつかつて頂いているとは思いますが、他エリア包括は「え？」と思うこともあります。(介護の紹介はない。要支援のみ紹介してくる) ・初めに関わり介護保険認定申請を行い、当居宅介護支援事業所が記載されていても、かかりつけ医がしている居宅介護支援事業所を希望したという理由があり知らない間に変わっている事があります。しかし、本人や家族の意向となれば何も言えません。 ・包括支援センターの事業を法人に委託されている場合、結果として公平に依頼をすることが困難ではないかと感じている。	

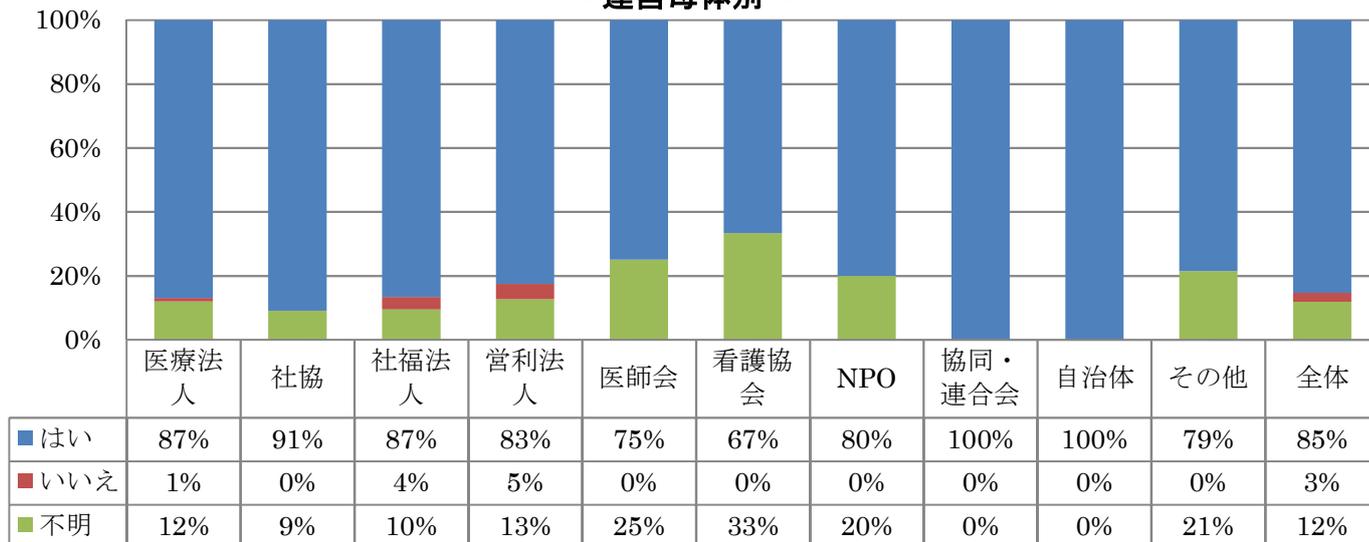
11. 最寄りの地域包括支援センターとは連携がとれていると感じますか。

はい (310) いいえ (10) どちらとも言えない (42)

～地区別～

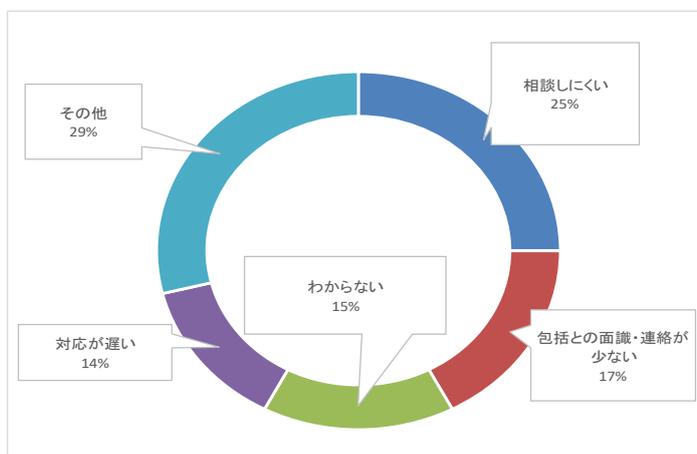


～運営母体別～



11. 包括と連携が取れていないと感じる理由

コメント数及び内容



相談しにくい	13
包括との面識・連絡が少ない	9
わからない	8
対応が遅い	7
その他	15

(その他の内容)

- ・担当利用者等については連携がとれていると思うが、その他は不明な部分も多い。
- ・地域の活動や研修会など積極的に活動されており、いつも支援していただいていることを実感しています。ケアマネだけでは交流しづらい民生委員さんや警察、消防の方、自治会、老人会の方など広域的に交流することができる研修会など計画して頂き、常日頃から顔を合わすことが出来る関係づくりを心がけています。
- ・包括からの案内にはほとんど出席もしています。質問や疑問にもきちんと対応してもらっています。包括の活動としてもちゃんとされていると思います。
- ・研修でお世話になったり、相談に乗って頂いたりしているも、一緒に支援を行ったことがない。
- ・連携と考えると…困難事例等の際は一緒に活動することもあるが…考え方による
- ・どうしても事業所内で解決出来ない事柄を相談させて頂いてます(年間…ここ1年で2件位)

12. 「要支援」の委託を受けていますか。

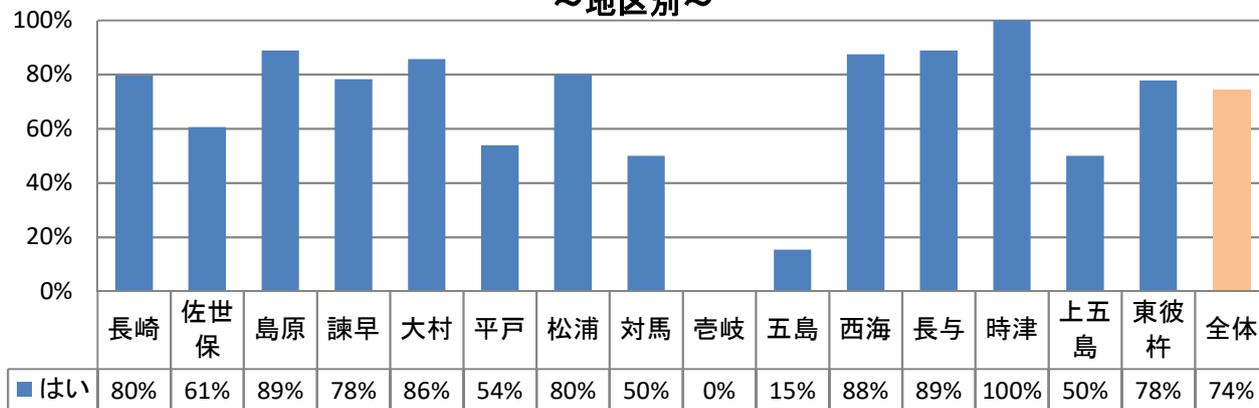
はい (285)                      いいえ (75)      未記入 2 事業所



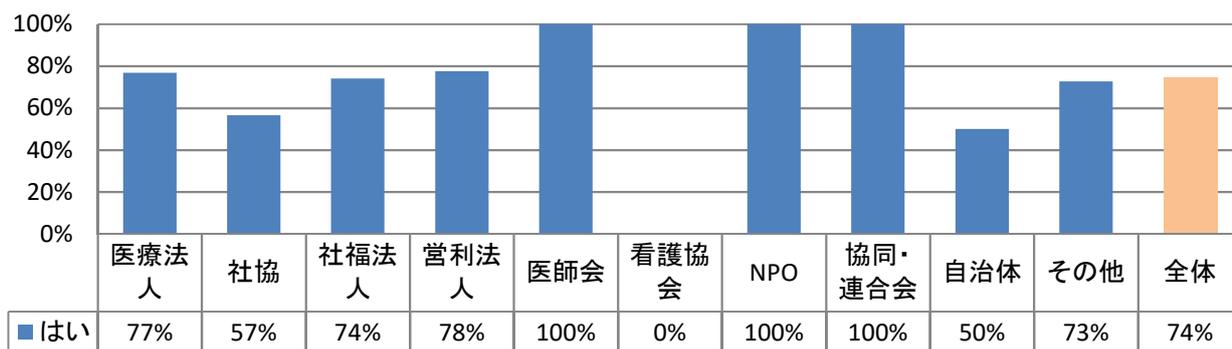
ご利用者にとって適切な予防プランが自由に作成でき、ご利用者にとって必要なサービスが提供できている環境が整えられていますか。

はい (212)                      いいえ (70)      未記入 3 事業所

～地区別～



～運営母体別～



「いいえ」にチェックされた場合、その理由を下記の項目から選択してください。※複数選択可

- ・サービス事業所の人員不足 (29)      20%
- ・経済的な理由により (24)      16%
- ・ご利用者、ご家族との意向の相違 (22)      15%
- ・必要とするサービスが地域に無い (20)      14%
- ・ご利用者の状態等によるサービス事業所の受け入れ困難 (19)      13%
- ・サービス事業所の定員超過 (14)      9%
- ・友人や知人等からの勧めを優先されたことにより (4)      3%
- ・所属する法人、事業所から利用サービス事業所の指定がある (2)      1%
- ・その他 (14)      9%

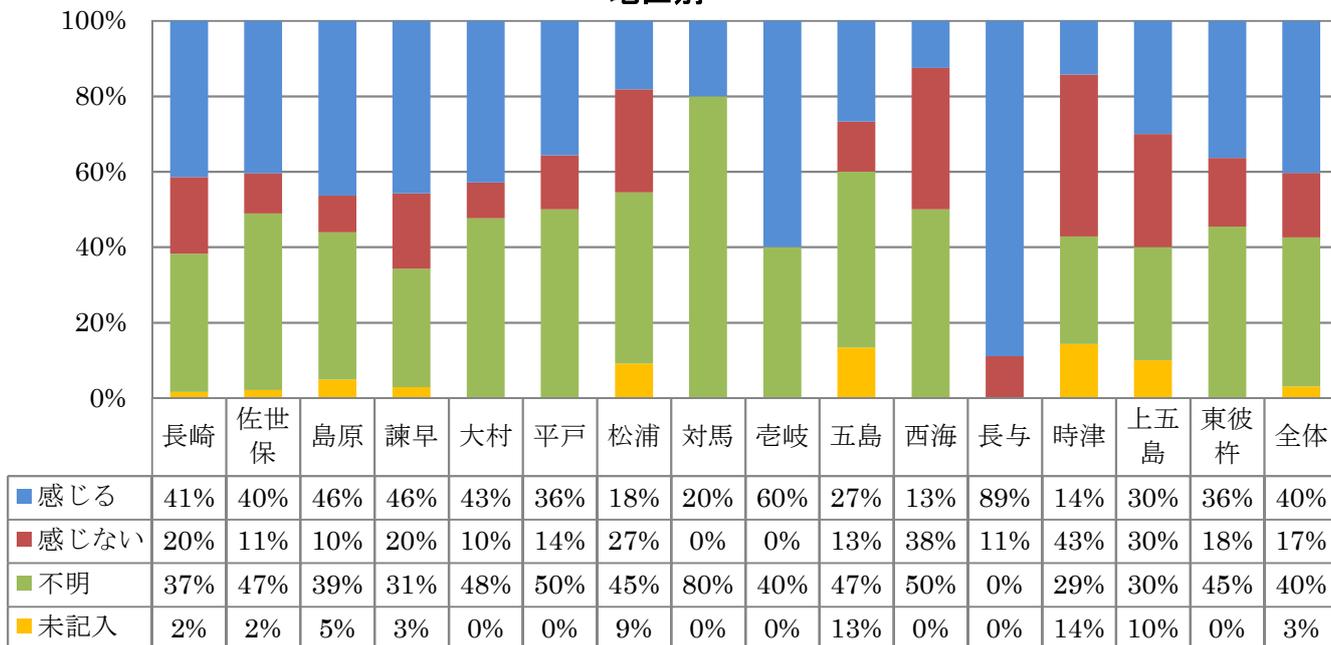
(その他コメント)

- ・社会資源が整っていない
- ・包括との連携 (医療依存の高い利用者が予防認定の際、看護専門職の意見、ケアマネのアセスメントの元プラン実施の中、包括担当者との意見の食い違いがある) など

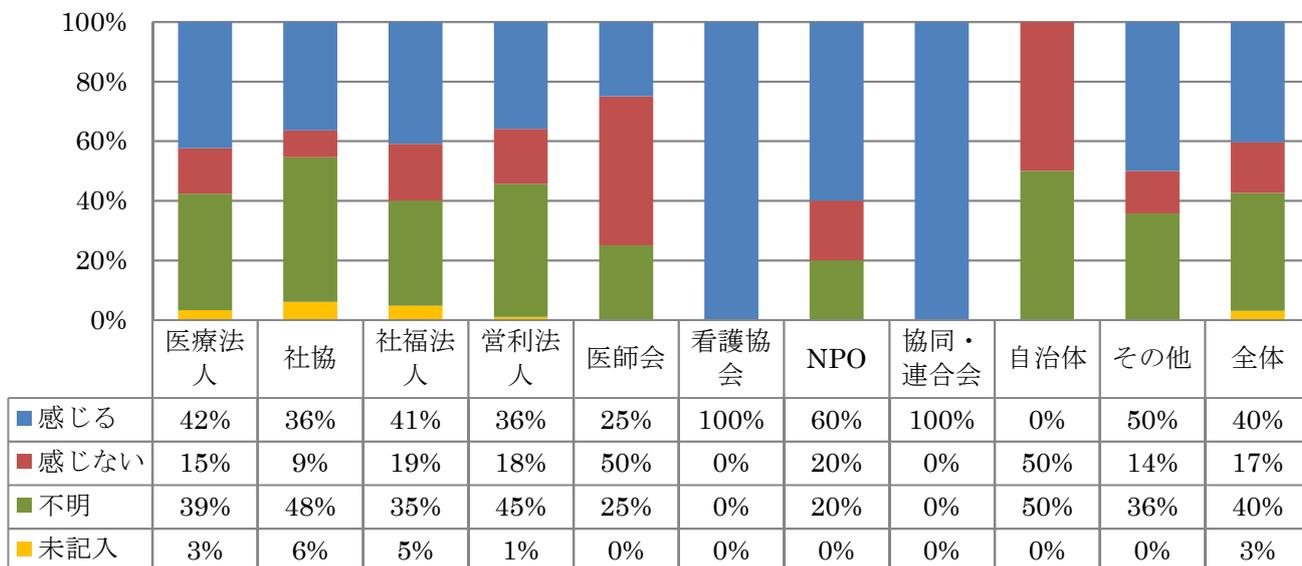
13. 地域包括支援センターの第3者評価の必要性を感じますか。

感じる（146） 感じない（62） 分からない（143） 未記入 11 事業所

～地区別～



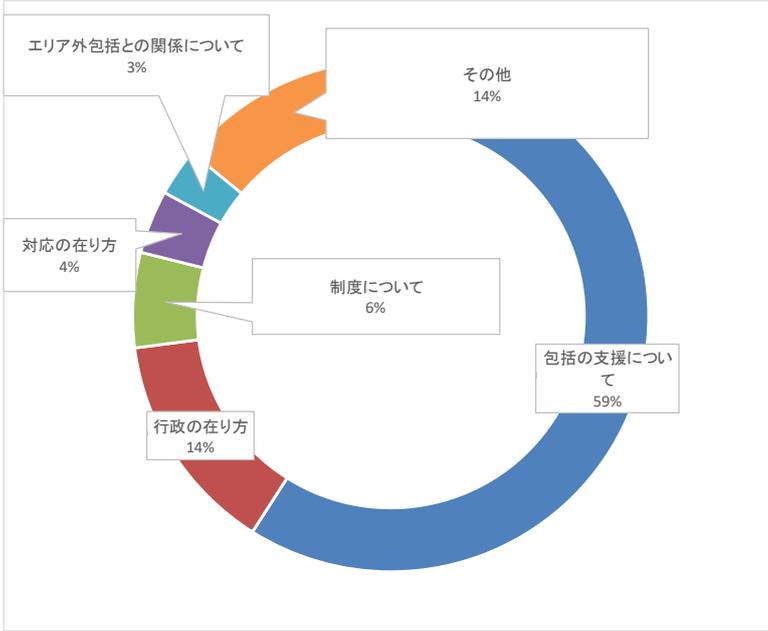
～運営母体別～



13. 包括の第3者評価の必要性に対する意見

- ・ 必要かもしれないが誰が評価するのか？どの評価は公平か問題がある
- ・ 公平性を証明するために。残念だが法人によっては偏っているイメージあり
- ・ 大いに感じる
- ・ 包括支援センターが評価されるという意味でしょうか？包括支援センターの業務内容等の評価を居宅介護支援事業所と同様のよう  
に評価されたいのではないのでしょうか。

14.地域包括支援センターや行政へのご要望



包括の支援について	59
行政の在り方	14
制度について	6
対応の在り方	4
エリア外包括との関係について	3
その他	14
<p>(その他の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該事業所が所属するエリア包括には感謝ばかりです。長崎市に対しては、独居高齢者や身寄りのない方の後見等、対応ガイドラインを策定してほしい。</li> <li>・正直なところプラン数が少なく、今は事業所を存続できるとは思っていない</li> <li>・情報開示。(居宅事業所も年1回するように) 包括も情報開示をしてほしいと思います。(できていたらすみません)</li> <li>・地域包括支援センターや行政への実施指導及び第三者評価の必要性を感じるのですが？</li> <li>・島原半島は3カ所の包括支援センターがあります。うちうち、お宅はお宅の考えなので、統一した体制をお願いしたい。そのために直営を置き、そこからの指示・指導で動いてほしい、と希望します。とは、いつも行政に行きます。</li> <li>・地域包括支援センター職員は休日も出勤されており、多忙にされている印象がある。出来る事は協力したいと思う。</li> <li>・小地域ケア会議年間計画を包括から交付を受けましたが、柔軟さをなくした頭では問いに即座に自分の考えをまとめ答える事は難しいです。当事業所のケアマネは2人です。担当月に向けて何か月も前から準備をしなければなりません。毎月の開催が必要なのでしょうか。</li> <li>・行政センターが遠い</li> <li>・主任の更新を来年度予定されている方で1人ケアマネの方がおられます。そういう場合、事例検討会等でバイザーをされた時の事例を指導事例として考えても良いのでしょうか？ご相談を受けましたが、どう対応したら良いか教えて頂きたい。</li> <li>・研修の機会が多いので時間を作るのに大変。毎回自己紹介もあり、時間をとられている。</li> </ul>	